

# 宮城県感染症発生動向調査情報

2022.10.31 ~ 2022.11.6 - 第44週 -

令和04年11月10日発行

## 1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾病	保健所					仙台市	宮城県(含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼		患者数	累計	第41週	第42週	第43週	第44週
水痘	2 0.50		1 0.14	1 0.13	2 1.00	3 0.11	9 0.16	219				
流行性耳下腺炎					1 0.50		1 0.02	70				
感染性胃腸炎	4 1.00	15 1.50	17 2.43	4 0.50		46 1.70	86 1.48	9,541	○	○	◎	◎
手足口病	2 0.50	3 0.30	8 1.14			5 0.19	18 0.31	4,983	◎	◎	○	レ
伝染性紅斑			1 0.14			2 0.07	3 0.05	46				
突発性発しん	1 0.25	1 0.10	2 0.29	2 0.25	2 1.00	9 0.33	17 0.29	1,017				
ヘルパンギーナ		1 0.10					1 0.02	812				
インフルエンザ	1 0.14		1 0.09		5 1.25		7 0.07	41				
咽頭結膜熱	1 0.25		2 0.29				3 0.05	261				
流行性角結膜炎						2 0.33	2 0.17	78				
急性出血性結膜炎							0 0.00	1				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5 1.25	1 0.10				4 0.15	10 0.17	515				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)							0 0.00	5				
無菌性髄膜炎							0 0.00	2				
マイコプラズマ肺炎						2 0.40	2 0.17	26				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)							0 0.00	0				
RSウイルス感染症	12 3.00	15 1.50	16 2.29	1 0.13		48 1.78	92 1.59	1,137	レ	○	◎	◎
感染症胃腸炎(ロタウイルス)							0 0.00	1				
拡張 疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)											
	川崎病											
	不明発疹症		1				5					

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意  
○: 発生または流行について、今後の情報に留意  
レ: 発生が少なくなっている傾向

※ 今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 0例

## 2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))  
仙台南管内 女性1名  
結核(無症状病原体保有者)  
仙台南管内 男性1名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症  
仙台南管内 女性1名(O26)

4類感染症: レジオネラ症  
仙台南管内 男性1名

5類感染症: アメーバ赤痢  
仙台南管内 男性1名, 女性1名  
クロイツフェルト・ヤコブ病  
石巻管内 男性1名(第43週)  
劇症型溶血性レンサ球菌感染症  
石巻管内 男性1名  
侵襲性肺炎球菌感染症  
仙台南管内 女性1名

新型インフルエンザ等感染症: 新型コロナウイルス感染症(患者総数)  
宮城県(仙台市を除く) 6,056名  
仙台市 6,046名

## 3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

### 【定点把握対象疾患】

【水痘】

気仙沼管内で注意レベルを継続中です。

## 【病原体検出情報】

### ～宮城県保健環境センター～

新型コロナウイルス感染症患者より

石巻管内	第44週採取分	SARS-CoV-2	10件
気仙沼管内	第44週採取分	SARS-CoV-2	3件

感染性胃腸炎患者より

大崎管内	第43週採取分	ヒトパレコウイルス1型	3件
大崎管内	第43週採取分	ウエルシュ菌	1件

### ～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定	中 間 報 告	
	第41週採取分 (10.10～10.16)	第42週採取分 (10.17～10.23)	第43週採取分 (10.24～10.30)
RSウイルス	2件	3件	0件
ライノウイルス	0件	0件	1件
パラインフルエンザウイルス1型	3件	0件	0件

## 4. 今週のコメント

### 【インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症】

インフルエンザの流行は、例年11月下旬から3月まで続きます。新型コロナウイルス感染症の発生以降、過去2シーズン国内での流行がみられなかったことからインフルエンザに対する集団免疫が下がっており、今シーズンはインフルエンザ流行のおそれがあります。

全国ではインフルエンザの患者報告数が5週連続で増加しており、今週県内では仙南、大崎、気仙沼管内から報告がありました。  
また、県内の新型コロナウイルス感染症患者報告数は11月9日に2,709人となりました。最近の動向を1週間あたりの推移でみると第42週5,155名、第43週6,951名、第44週12,102名となり、増加傾向が続いています。

今シーズンは新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行の可能性が高いと言われています。ともにワクチン接種が予防に有効ですので、本格的なインフルエンザ流行シーズンを迎える前に計画的なワクチン接種を検討しましょう。また、引き続きマスクの着用や手洗いなど感染予防対策に努めてください。

### 【RSウイルス感染症】

県内ではRSウイルス感染症の患者報告数が増加傾向を示しています。第42週以降、過去5年の同時期と比較して患者報告数が多い状況が継続していますので、今後の動向に注意が必要です。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

